

わたしのまちの

箕面市 MINOH SHI

# 風物詩

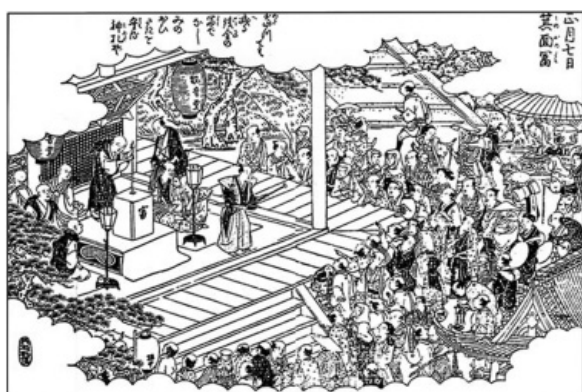
宝くじの起源は箕面にあり。箕面山瀧安寺の「箕面富」



箕面大滝と紅葉で有名な箕面。観光地としての歴史は古く、江戸時代中期、瀧安寺や勝尾寺などへの参拝が庶民の行楽となった風潮とあいまって、多くの人で賑わったことに始まります。そのような歴史ある箕面に、宝くじの起源となったお寺があることをご存知でしょうか。今回は100年以上の時を隔て復活する箕面山瀧安寺の富くじ「箕面富」<sup>みのおのとみ</sup>をご紹介します。

現在の宝くじの起源である箕面山瀧安寺の富くじ「箕面富」は歴史が古く、約950年前にはすでにその実があったとされます。

古文書などによると、江戸期にはほうぼうから多くの人々がこの箕面富の福を求めて押しかけ、瀧安寺は大賑わいだったと伝えられています。箕面富の



みのおさんりゅうあんじ みのおのとみ

「当たり」を得た者は、身体健勝、家内安全、そして商売繁盛に強いご利益がある本尊弁財天特別御守の「大福御守」が授けられ、その功德は強く、「当たりでも減る銭金の富でなし 身のおい先を守る神札ぞ」と詠われるように、非常にありがたいものとして多くの人々の求めるところとなっていたのです。

江戸時代、他の寺社や民間においては金銭が当たる富くじが氾濫し、幕府より「人心を乱す」として再三に渡って富くじ禁止令が出されることになりましたが、箕面富については、起源も古く、金銭に関係しない福富であるということで禁止されることはありませんでした。しかし、時代が変わり、明治維新という大きな社会の変革の渦の中、箕面富は明治初期に途絶えてしまったのです。

21世紀になり、地元の人々の間で伝統文化の復興、「箕面富」の復活の機運が高まってきました。そして、遂に100年以上の月日を隔て、今秋、古式に則った形で箕面山瀧安寺「箕面富」が甦ることとなったのです。

## 【箕面山瀧安寺「箕面富」復活】

日時 11月15日（日）午後2時より  
場所 箕面山瀧安寺（大阪府箕面市箕面公園2-23）  
問合 箕面富実行委員会事務局（箕面わいわい社内）  
TEL 072-724-5151

### ● お問い合わせ先 ●

箕面市地域創造部商工観光課

TEL：072-724-6727

FAX：072-723-2096

E-mail：syokou@maple.city.minoh.lg.jp